

妊娠中の治療中断と出産後の全身浸出症状を経て皮膚状態が改善した成人アトピーの経過 (34 歳 女性)

症例 ID：001-30-OA2 | 記録日：2015 年 4 月 30 日

1. 診断・治療前経過

中学生頃から刺激物に触れた後のかゆみや指の湿疹があり、高校生頃からステロイド外用を始めました。就職後は顔や体へ症状が広がり、外用量が増え、内服ステロイドを使用した時期もありました。

33 歳で第 2 子妊娠中に松本医院を受診しました。妊娠中は薬浴と外用処置を開始しましたが、睡眠への影響を考え、出産まで一時中断しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	高校生頃からステロイド外用薬を使用し、内服ステロイドを使用した時期もありました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	高校生頃から 33 歳頃まで断続的に使用しました。
中止時期	妊娠中の受診時期です。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
妊娠中	治療開始	薬浴と外用処置を開始しました。
開始約 2 週間	症状出現	夜間のかゆみと浸出液が出始めました。
出産まで	一時中断	胎児と睡眠への影響を考え、治療を中断しました。
産後約 2 週間	治療再開	煎じ薬を加えて治療を再開しました。
再開翌日～1 週間	ピーク	顔の腫れ、全身の赤み、大量の浸出液、寒気、四肢のしびれがみられました。
約 2 か月後	一時軽減	浸出液が止まり、外出できる程度まで回復しました。
半月後頃	再燃	再び顔の腫れ、浸出液、強いかゆみ、脱毛がみられました。
再開約 1 年後	経過中	顔と首以外の皮膚は大きく改善しました。

4. ピーク時期

ピークは、出産後に治療を再開した翌日から 1 週間頃に、顔の強い腫れ、全身の赤み、大量の浸出液、寒気が重なった時期です。

5. 困りごと

- 新生児の育児と全身症状が重なり、ほとんど眠れない状態が続きました。
- 大量の浸出液で衣類やタオルが短時間で濡れ、脱水を思わせる口渴と尿量減少がありました。
- 再燃と脱毛により心理的負担が大きくなりました。

6. 経過のまとめ

治療再開約 1 年後には、首と手に症状が残るものの、顔と首以外の皮膚は大きく改善していました。

症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。